

平成29年9月

## 水産研究・教育機構の職員採用（技術職）について

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

### I. 機構組織について

国立研究開発法人水産研究・教育機構は、水産物の安定的な供給と水産業の健全な発展に貢献するために、水産分野における研究開発と人材育成を推進する、我が国唯一の水産に関する総合的な研究開発・教育機関です。

当機構で働く職員は、研究開発を進めるための研究開発職、それらを支える一般職、技術職、船舶職、さらには水産業を担う人材の育成を図る教育職、と幅広く、各分野での経験や資格を生かした活躍が可能です。現在、9つの研究所、開発調査センター、水産大学校、それに付属する各庁舎やさけます事業所が全国に配置されています。

### II. 業務内容及び求める人材について

技術職は、わが国のさけます資源を維持するためのふ化・放流技術の開発並びにふ化・放流の実施を担っています。

採用後は、北海道区水産研究所のさけます事業所にて勤務し、ふ化・放流技術等を習得するとともに、わが国のさけます資源を維持するためのふ化・放流事業に携わることになります。その後は、技術者としてより一層の技術の高みを目指す一方、本人の経験や特性に応じて、機構本部での活躍の機会を設け、組織人としての総合的な人材育成を行っていきます。

地域の漁業関係者との交流の機会も多く、円滑なコミュニケーションができ、大学等での専攻にかかわらず、魚類の飼育管理に関心と意欲を持っている人材を求めています。

#### 【問い合わせ先】

国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課  
電話：045-277-0141 メール：fra-jinji@fra.affrc.go.jp